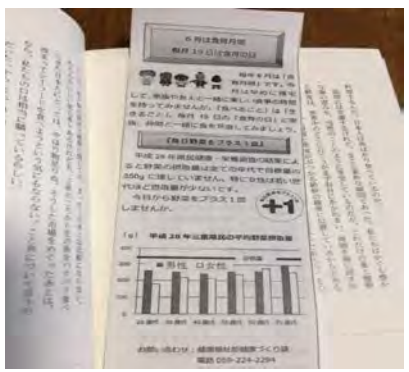


【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	—
取組の名称	県立図書館や県庁等における啓発活動の実施
実施時期	令和元年6月1日（土）～6月30日（日）
取組内容	① 県立図書館との連携による啓発活動 日時 令和元年6月1日（土）～6月30日（日） 場所 三重県立図書館 内容 （1） 図書館内の展示コーナーにおける食育月間の啓発 （2） 「食育の手帳」（県作成の食育啓発冊子）の配架、パネル展示 （3） 野菜摂取や減塩などバランスのよい食生活に関するパンフレットや啓発物の配架 （4） 図書返却しおりに食育記事を掲載し 5,000 枚を配布 （5） 県立図書館による、食育関連の本の設置およびホームページに展示の案内を掲載  （県立図書館展示コーナーの様子）  （図書返却しおり）

② 県庁舎における啓発活動

日時 令和元年6月1日（土）～6月30日（日）

場所 三重県伊勢庁舎

内容

- （１） 野菜摂取や減塩を促すポスター展示やパンフレット・レシピの配布



（三重県伊勢庁舎ロビーでの展示の様子）

③ 健康づくり応援の店における啓発活動

日時 令和元年6月1日（土）～6月30日（日）

場所 県内の健康づくり応援の店

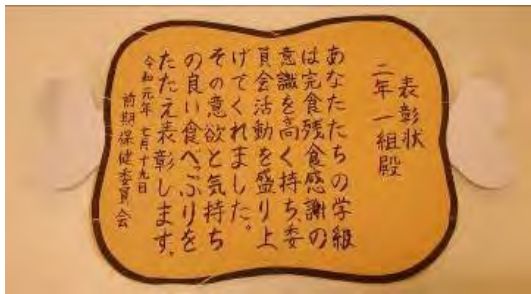
内容

- （１） 県内の各保健所単位において、健康づくり情報の発信等を行う「健康づくり応援の店」を通じ、啓発活動を実施（物品配布等）



（健康づくり応援の店にて啓発物品の配布）

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	いなべ市 いなべ市立大安中学校 保健委員会
取組の名称	「楽しく おいしく 残さず食べよう プロジェクト」の実施
実施時期	令和元年6月24日(月)～7月12日(金) (給食がない日は除く。) ※当初7月5日(金)までの実施予定でしたが、1週間延長して実施しました。
取組内容	いなべ市立大安中学校における食育活動への取組 【対象】全校生徒(453名) 【目的】 ・調理員をはじめ、給食に携わる人へ感謝の心を持つ。 ・社会問題である食品ロスに着目し、身近な問題として給食を通じ、意識する。 ・委員会活動を活発に行い、自発的に学校の雰囲気づくりをする。 【方法】 ① お米・おかずを残さないよう食べます。 (パン・デザート・牛乳は残しても良いです。) ② 食べ残しが無いかを保健委員が確認し、チェックシートに記入します。残さず食べた学級は、委員長からチェックをもらい、学級の決められた場所に1枚シールを貼ります。(パン・デザート・牛乳も完食した学級は、もう1枚シールを貼ることができます。) 【結果】 チェックの多かった学級には、終業式に保健委員会より表彰を行いました。その中でも、残食をなくすために最も尽力した学級へは MVP のトロフィーと表彰状を授与しました。取組の実施により、協力して残さず食べようという意識が強くなりました。  

(MVP のトロフィーと賞状)

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	鳥羽市 鳥羽市立菅島小学校
取組の名称	食育フェスタの開催
実施時期	令和元年6月17日（月）～令和元年6月28日（金）
取組内容	鳥羽市立菅島小学校における食育活動への取組 6月の食育月間にちなんで、児童が主体的に「食」について体験し、学ぶ場として様々なゲームやクイズなどを取り入れた食育フェスタを開催しました。 《対象者》 全校児童 16人 《場所》 ランチルーム（授業間と昼休み） 豆つかみゲーム 正しいはしの持ち方で豆つかみをし、フェスタ終了後は、最多チャレンジ賞など表彰も行いました。 栄養ブック作り・クイズ 食べ物の3つのグループについて学ぶコーナーです。クイズもあります。 ぬりえコーナー おいしそうな食べ物がたくさん出てくる絵本「あっちゃんあがつく」のぬりえです。おいしそうにぬれました。 ととあわせ 魚への漢字を組み合わせるパズルです。 みんな 真剣です！



① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	伊勢市 伊勢市立進修小学校
取組の名称	保健・給食委員会 コラボ ウォークラリー集会
実施時期	令和元年 6月26日（水）第5限
取組内容	伊勢市立進修小学校における食育活動への取組 【対象者】 1～6年児童（153人） 【内容】 クイズやゲームなどを通して、学校での安全や健康、学校給食や食生活についての興味・関心を高めることを目的として行った集会でした。 その中で給食委員会は、ウォークラリーのポイント5か所と、ゲームコーナー1か所担当しました。子ども達は、縦割り班別にチェックポイントを回り、班長を中心に、協力してクイズを解いたり、ゲームを楽しんだりしながら、交流を深めました。 給食委員会出題のクイズは以下の通りの内容でした。（委員が考えました。） ○ 1年間の給食の回数について ○ 金曜日の給食の主食であるパンについて ○ 食品グループ（3色の食品群）について ○ 給食の牛乳パックの処理（回収）について ○ 給食調理員さんのお名前 （おいしい給食を作ってくれているお二人に感謝をこめて…） また、ゲームコーナーでは、『上手に箸を使えるかな』と題したゲームを実施しました。割り箸で、豆など小さいものをできるだけたくさんつまんでとり、班ごとにとれたものの重さの合計を競いました。 （低学年・高学年でレベルを変えて取り組みました。） ・低学年レベル … 木製1cm³ キューブ ・高学年レベル … 黒豆などの乾燥豆類  （上手に箸を使えるかなの様子）

最後に、“スペシャルクイズ”として、栄養バランスの良い理想的な朝食メニューについて考えました。そして、各ポイントで集めてきたカードを並べて、『早寝・早起き・朝ご飯』という言葉を作成させました。



(スペシャルクイズの様子)

今回の集会は、保健委員会とのコラボという形で企画・実施しましたが、それぞれの観点から自分の健康や食生活について、楽しみながら考えることができました。

子どもたちには、学んだことを平素の生活の中でも意識してほしいものです。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
市学 町校 名名	三重県立特別支援学校東紀州くろしお学園
取組の名称	特別活動(食に関する指導)
実施時期	令和元年6月26日(水)
取組内容	県立特別支援学校東紀州くろしお学園における食育の取組 ●実施目的:夏の野菜に触れさせることで、普段の食事や給食に登場する旬の食材に興味をもたせる。 ●対象者:小学部児童 3名 ●実施内容:13:15～14:05 担任・栄養教諭による食育 「なつのやさいをしよう」 取組日以降も、夏野菜を使用した給食の日には、その夏野菜を紹介する「食育メモ」を配布し、授業の中で夏野菜と給食についての学習を続けています。